

クリーンレイク諏訪 諏訪湖だより



第44号 (R元.6月発行)

今月のトピックス

下水道管の耐震化工事を行っています

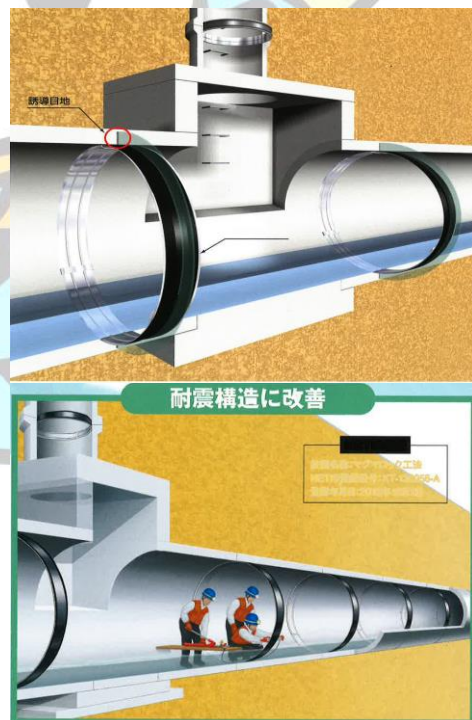
諏訪湖流域下水道では、地震に備えて、地下に埋められている下水道管の耐震化工事を行っています。地震が起こると、地中に埋められている下水道管の接続部がずれ、下水が流れなくなったり、ずれた箇所から大量の地下水や土砂が入り、処理場で受入れができなくなるかもしれません。

トイレや台所の排水が流れなくなったら、困りますよね。

そこで、下水道管の接続部がずれないように、下水道管の内側にゴム付きの金具を付け、下水道管がずれてもゴムが伸び、隙間ができないようにする工事を行っています。

この工事は、下水の少ない深夜に工事を行っています。工事場所の上の道路では通行規制を行っています。御不便をおかけしますが、御理解、御協力をお願いします。

次号では、古くなった下水管を長持ちさせる更生工事について説明します。



(出典) 日本スナップロック協会 パンフレット

今年も水耕栽培を始めました

昨年に引き続き、下水処理水による水耕栽培を始めました。

下水処理水には植物の生育に必要な窒素やりんといった栄養塩類が含まれており、肥料を与えなくても植物が大きく育つことが報告されています。

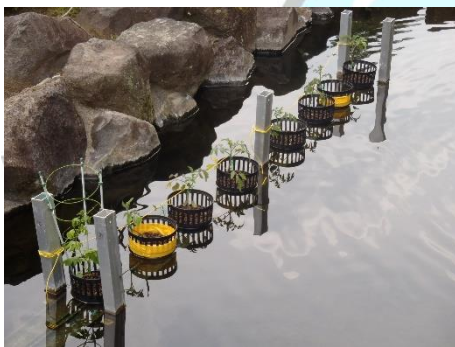
昨年はいろいろな植物で試してみましたが、ミニトマトは皮が薄い上とても甘く、晩秋まで収穫ができました。また、マリーゴールドは根がしっかりと張り、大きく育ち、ミニトマトとマリーゴールドが水耕栽培に向いていることがわかりました。

一方、キュウリは実が1cmまで育つと枯れてしまったり、葉ボタンが縦に大きく伸び、丸くならないなど水耕栽培に向いていないものがあることもわかりました。

今年は、昨年うまく育ったミニトマト、マリーゴールドを中心に栽培し、桃太郎トマト（中玉）やゴーヤが育つかを試験していくこととしています。

生育状況については、また報告します。

【今年の写真】



【昨年の成果】



「夏休み・水の研究室」の参加者を募集中！



クリーンレイク諏訪では、小学3年生以上を対象とした下水道のことがよ〜くわかる「夏休み・水の研究室」を開催しています。夏休みの自由研究になりますよ！

- 1 日時 令和元年8月6日（火）午前9時30分～正午
- 2 場所 クリーンレイク諏訪
- 3 参加申込 ホームページのプレスリリースをご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/suwakoryuiki/documents/kenkyushitu.pdf>